

移動等円滑化取組報告書（鉄道車両）

（令和7年度）

住 所 静岡県三島市大場300番地

事業者名 伊豆箱根鉄道株式会社
代表者名 代表取締役社長 伍堂 文康

高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律第9条の5の規定に基づき、次のとおり報告します。

I 前年度の移動等円滑化取組計画書の内容の実施状況

（1）移動等円滑化に関する措置の実施状況

① 鉄道車両を公共交通移動等円滑化基準に適合させるために必要な措置

対象となる鉄道車両	現行計画の内容 (計画対象期間及び事業の主な内容)	前年度の実施状況

② 鉄道車両を使用した役務の提供の方法に関し法第八条第二項及び第三項の主務省令で定める基準を遵守するために必要な措置

対 策	現行計画の内容 (計画対象期間及び事業の主な内容)	前年度の実施状況

③ 高齢者、障害者等が公共交通機関を利用して移動するために必要となる乗降についての介助、旅客施設における誘導その他の支援

対 策	現行計画の内容 (計画対象期間及び事業の主な内容)	前年度の実施状況
①サービス介助士の資格保有者養成	①毎年1～2名程度、資格保有者を養成できるよう検討する。	養成を検討した。 この他、交通エコロジー・モビリティ財団主催の「交通サポートマネージャー研修」を受講した。
②目の不自由なお客様に対する声かけと誘導案内	②「声かけ・サポート運動」に参画している。	事業に参画した。

④ 高齢者、障害者等が公共交通機関を利用して移動するために必要となる情報の提供

対 策	現行計画の内容 (計画対象期間及び事業の主な内容)	前年度の実施状況
ホームページによる情報提供	当社HP上で駅構内施設の情報を提供。 URL: https://www.izuhakone.co.jp/railway/station/エコロジーモビリティ財団HP上の「らくらくおでかけネット」 を随時更新。	左記の通り

⑤ 移動等円滑化を図るために必要な教育訓練

対 策	現行計画の内容 (計画対象期間及び事業の主な内容)	前年度の実施状況
講習会の開催	毎年、全ての係員に対し障害者差別解消法、移動等円滑化基準の内容やポイントを説明する講習会を実施。	講習会を開催し集団教育を行った。

⑥ 高齢者、障害者等が高齢者障害者等用施設等を円滑に利用するために必要となる適正な配慮についての鉄道車両の利用者に対する広報活動及び啓発活動

対 策	現行計画の内容 (計画対象期間及び事業の主な内容)	前年度の実施状況
駅掲示板へのポスター掲出	高齢者、障害者等が高齢者障害者等用施設等を円滑に利用するために必要となる適正な配慮について掲出依頼があった際には駅掲示板等への掲出に協力する。	駅掲示板へのポスター掲出や車内放送の実施

(2) 移動等円滑化の促進を達成するために（1）と併せて講ずべき措置の実施状況

--

(3) 報告書の公表方法

ホームページ上に公表予定

(4) その他

--

Ⅱ. 鉄道車両の移動等円滑化の達成状況

(令和8年3月31日現在)

鉄道の種類	事業の用に供している編成数 (両)	公共交通移動等円滑化基準省令に適合した編成数 (両)	車椅子スペースの数が公共交通移動等円滑化基準省令の規定を満たしている編成数	便所のある編成数	便所のある編成のうち車いす対応型便所のある編成数	案内装置のある編成数	車両間転落防止設備のある編成数
普通鉄道(その他)(駿豆線)	10 編成 30 (両)	0 編成 0 (両)	4 編成	0 編成	0 編成	0 編成	0 編成
普通鉄道(その他)(大雄山線)	7 編成 21 (両)	0 編成 0 (両)	6 編成	0 編成	0 編成	0 編成	7 編成
	編成 (両)	編成 (両)	編成	編成	編成	編成	編成
	編成 (両)	編成 (両)	編成	編成	編成	編成	編成
	編成 (両)	編成 (両)	編成	編成	編成	編成	編成
	編成 (両)	編成 (両)	編成	編成	編成	編成	編成
	編成 (両)	編成 (両)	編成	編成	編成	編成	編成
	編成 (両)	編成 (両)	編成	編成	編成	編成	編成
	編成 (両)	編成 (両)	編成	編成	編成	編成	編成
	編成 (両)	編成 (両)	編成	編成	編成	編成	編成
	編成 (両)	編成 (両)	編成	編成	編成	編成	編成
	編成 (両)	編成 (両)	編成	編成	編成	編成	編成
	編成 (両)	編成 (両)	編成	編成	編成	編成	編成
	編成 (両)	編成 (両)	編成	編成	編成	編成	編成
(合計)	17 編成 51 (両)	0 編成 0 (両)	10 編成	0 編成	0 編成	0 編成	7 編成